

お客様と共に歩んで58年 2009年夏号 Vol. 10

さぶちゃん通信



ミッション: 東讃地域の文化的な生活創りをお手伝い
 発行: 株式会社マツシタ 代表取締役 松下三郎
 〒769-2701 香川県東かがわ市湊815-17
<http://www.tenka.biz/>
<http://www.shikoku.ne.jp/matsushita/index.html>
 電話番号 0879-25-0118 FAX番号 0879-25-1343
 メール: saburo@shikoku.ne.jp

この洞窟な~んだ！

この洞窟、剣山(つるぎさん)の頂上付近にあるもので『不動の岩屋』といいます。

通常の登山道ではなく、行者さんが修行をする行場にあります。

この行場、「おくさり」といって、10mほどの垂直の岩を鎖で登る場所です。

危険なので登る事はおすすめしませんが、行って見る価値

はあります。この付近6月ごろでも雪が残っています。

『不動の岩屋』はこの「おくさり」の隣にあります。

剣山は、すごい伝説やロマンにいっぱい包まれている山で、神秘に満ちています。

『不動の岩屋』は、日ごろは行者さんがお祭りしていますが、いろいろな伝説があります。「平家の埋蔵金を隠している」とか、すごいのは、インディージョーンズで有名な「失われたアーク」の伝説です。アークとは、モーゼが出エジプトの際、シナイ山で神から授かった十戒の石板を納めた箱で、『ソロモンの秘宝』といわれています。ソロモンの秘宝が剣山に隠されていて、その入口がこの洞窟だとか…本当かな～???

つるぎさん



でも、夢がある話でたいへん面白い。

この洞窟、一度入ったら出ることが出来ないとか…

私は信じやすいので、怖いので少しだけ洞窟に入ってきました。

剣山の山頂近くの木といえば、「五葉松」。この松の下の洞で休んでみました。

これがほんとの松下・????

私はあまりみんなが行かない所に出現するのが特徴です。



さぶちゃん

金封の書き方とマナー

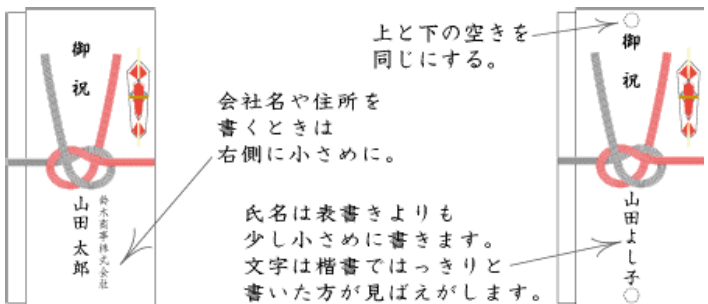
表書きは中央の上半分に書きます。毛筆または筆ペンを使い、贈り主の名前を下半分に丁寧に書きます。

墨の色はお祝いとお悔やみで違います。お祝いは**喜びを祝って濃く鮮やかな墨色**、お悔やみには深い**悲しみを表すために薄い墨色**で書きます。薄まった墨色は、「悲しみの涙で墨が薄くなった」ことを表しています。

金額は中袋の表中央に漢数字で書き入れます。住所は裏面左下に、郵便番号とともに記入します。よく知っている人でも書き入れるのが礼儀です。

表書きは、毛筆、筆ペン、サインペンのいずれかを使用します。

ボールペンや万年筆の使用は失礼に当たりますので、ご注意ください。



慶事

「御結婚御祝」「寿」「御祝」を使用します。四文字は「死文字」に通じるとされ、お祝いには良くない数字です。

「御結婚祝」「結婚御祝」などは避けてください。

弔事

宗派によって違いがあります。

【仏式】 御香典 御霊前 御仏前 御供 御悔

【キリスト教】 お花料 御霊前

【神式】 玉串料 御榊料 御霊前

「御霊前」は、ほとんどのおくやみで使われる表書きです。ですから、どの宗教かわからないときは「御霊前」と書いておくが無難でしょう。

蓮の絵が入っている不祝儀袋(ぶしゅうぎぶくろ)がありますが、これは仏式以外の宗教では使えませんので、ご注意ください。

不祝儀袋の表書きの文字は、できるだけ薄めの墨で書いてください。

濃い墨色で書くのは避けましょう。

三本松店の三村です。いつでも抹茶を飲みにきてください。



父と一緒に野菜を作っています。今、どてかぼちゃんに挑戦中です。できたら店に運んで来ます。



文具生活に小さなフグやってきました。

また、文具生活に小さなフグがやってきました。とてもかわいい観賞用のフグです。食べることは出来ません。

名前は、『ミニ福ちゃん』と言います。インドに住んでいる淡水性の小さなフグです。

学術名をアベニーバファーと言います。

約2年の研究で、小さなビンで飼えるようになりました。

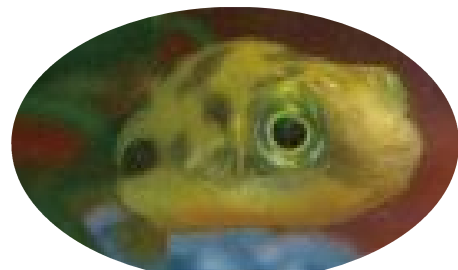
慣れると人によってきます。必死によってきてくれます。何ともいえない愛くるしさです。

あなたも一度、『ミニ福ちゃん』に会いに来てください。

お店の入ってすぐのところにあります。

このフグといっしょに生活していると**福(ふく)が訪れる**ようです。

だからこのフグ・・・『福ちゃん』と言うのかな？
フグ、ふく、福、福、福、福、福……



アリナミンVドリンクのラジオコマーシャルに出ました。はじめての出演に緊張した～！！

丸亀島・絹島の龍神

丸亀島と絹島に棲むといわれる龍神伝説は意外に知られていません。

丸亀島・絹島は東かがわ市の北端、馬篠の海岸より約600mに浮かぶ、玄武岩質の岩石におおわれた無人島であります。

この島は、昭和のはじめ、(昭和15年)に国の天然記念物に指定され、黒色で見事な、緻密な玄武岩の柱状節理といわれ、昔、火山岩が溶けたものが、冷えてひびが入ったものであると思われます。

この丸亀島の頂上にひっそりと龍神が祭られています。地元漁業組合の人たちが海の神様として祭っているそうです。

丸亀島の南側の海岸におおると、頂上に向かう細い参道があって、その道の入口に『竜王神社』とやっと見えるほどの文字の石碑があります。その急な坂道を登れば竜王が祭られています。ここから見る景色はなんともいえない美観で、是非ご覧頂きたいと思うのです。

伝説によるとこの竜王、讃岐の国にとってとても大切な龍神さまのようです。讃岐の国は今も昔も異常に雨が少なく、雨乞いなくしては農業は成り立たなかったようです。

雨乞いという、かつて弘法大師が京都の神泉苑での雨乞いは有名ですが、この時現れた龍神さんは、善女竜王(ぜんにょりゅうおう)でした。

しかし、この讃岐の国においては、弘法大師は丸亀島の竜王をお願いしていたらしいです。水主の社で丸亀島の竜王を呼んでいたのです。



この竜王、今もこの島に住んでいて、洞窟を出たり入ったりしているようです。

絹島には10個の洞窟(海食洞)があり、水面で2.5メートル、島の頂上27メートルの柱のように侵食されているものや、入口が5.5メートル、奥行き7メートル、天井がアーチ状の洞窟もあり、この洞窟の壮絶さには息をのみます。この壮絶な洞窟は船で行かないと見えませんが、一度行ってみる事をおすすめします。ひょっとすると竜王に会えるかもしれません。

讃岐の国の水不足を解消するためにもこの竜王様を大切にしたいものです。

松下三郎

パソコン教室便り

パソコン画面のお手入れ方法です。
間違ってお手入れしていませんか?

パソコンの画面を触ると指紋がついたり、触らなくても知らないうちにほこりがついていたり汚れてしまいます。

そんな時は市販のOAクリーナーを使って拭きましょう。クリーナーにはタイプがありますので、液晶画面には液晶画面用のクリーナーを選んでください。主に柔らかい布タイプと洗浄液を含ませたウェットタイプの2種類があります。また、メガネ拭きでも構いません。強くこすらずに軽く拭きましょう。

くれぐれも生地の荒いタオルや、濡れ雑巾で拭かないようにして



布タイプ



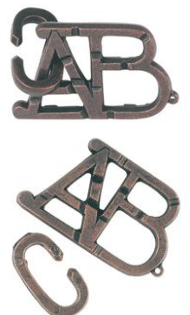
えっ? これがクリーナー??

可愛い犬の形をしたものや、スイーツの形のものもあります。

最近、キャストパズルという知恵の輪を見つけました。はまっています。



ウェットティッシュタイプ



キャストパズル



三木校・志度校の個別指導の天使たち

私達のプライベートをほんの少し公開します。

こんにちは、志度校の武田優子です。

私の趣味はF1観戦です。十数年前に初めてサーキットへ行きレースを観てから、大ファンになってしまいました。車の事は何もわかりませんが、スタート時のなんとも言えない緊張感、ものすごいエンジン音はドキドキ・ワクワクします。日常の悩みや嫌な事もみ～んな忘れちゃいます。年間17回あるレース観戦は私のストレス解消になっています。

自分で車を運転している時も、**スタート時はワクワクしてしまいます。こんな私って…変?**



こんにちは、志度校の三好喜代恵です。ずーっと以前より、「こういうことが出来たらいいな」という思いにピッタリの形で、私の目の前に現れたのがパソコンでした。

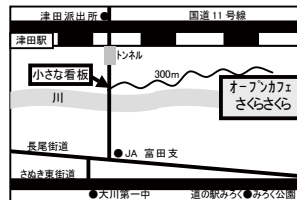
時すでに50歳を数年過ぎた頃でした。今では、字を書くことがなく、すべてキーボード入力。お陰ですっかり、漢字は読めても書けません。負の遺産はそればかりではありません。老眼が一層進み、体型は大きく変わってしまったのです。ですが、それ以上の**喜びはスゴイ**ものがありました。



味の探検隊

『さくら さくら』 大川町

森の中に信じられない喫茶・レストランがあります。店内も草木や花であふれています。とにかく森の中です。もともと牛舎(ぎゅうしゃ)を改造したらしく、かなり大きな敷地で駐車場も十分あります。かつて、250頭もの牛を飼育していたらしいのです。入口は、春は桜や菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスでいっぱいです。花を見るだけで1年中楽しめます。しばらくいるだけで時間を忘れることが出来ます。タイムランチは魚料理と肉料理が選べます。デザートと飲み物も2〜3種類の中から自由によべます。手づくりワッフルもとてもおいしいお店です。この日のタイムランチは、肉料理を選びました。豚のしゃぶしゃぶ、グリーンサラダ、いんげんサラダ、お豆腐フライ、味噌汁、フルーツでした。デザートはイチゴミルクゼリーとアイスコーヒーを選びました。**料金はデザート込みで880円**です。愛情のこもった料理です。我が社の山下は夫婦で行くのですが、落ち着いてゆったりでき、ご主人にもグー!です。かなり分かりにくい場所ですが、探検隊のつもりでお出かけください。



オープンカフェ さくらさくら
香川県さぬき市大川町富田中983
0879-43-3547
営業時間 AM830~PM1700
定休日 日曜日水曜日

編集後記

いっもありがとうございます。
蝉の声に負けなよう
暑さを乗り切ってください。 松下三郎



本社



代表取締役 松下三郎

ミッション:東讃地域の文化的生活創りをお手伝い
発行:株式会社マツシタ 代表取締役 松下三郎
〒769-2701 香川県東かがわ市湊815-17
<http://www.tenka.biz/>
<http://www.shikoku.ne.jp/matsushita/index.html>
電話番号 0879-25-0118
FAX番号 0879-25-1343
メール:saburo@shikoku.ne.jp

